

平成 27 年度目標管理型行政運営システムにおける各調書の見方について

1. 各部施策推進方針（様式 1）

（1）部（局）の達成目標

各部局の達成目標として、めざすべき姿を記載するとともに、総合計画の「めざす姿」のどこに位置づけられているかについて、該当箇所を明示しています。

（総合計画のめざす姿）

人と地域が輝き、環境と経済が調和する、世界にはばたく北海道		
世界に躍進する産業	ゆとりと安心のある暮らし	個性と活力に満ちた地域
<ul style="list-style-type: none">・民間主体の自立的な経済社会・国内外との競争に負けない力強い産業が展開する経済社会・個人が能力と可能性を発揮し、安心して働ける経済社会	<ul style="list-style-type: none">・安全・安心が確保され、冬快適・暮らし満足度の高い社会・循環と共生が定着した持続可能な社会・多様な価値・豊かさを選択し実現できる社会	<ul style="list-style-type: none">・多様なネットワークに支えられ持続可能で活力ある地域・個性豊かで国内外を魅了する地域・地域主権型社会にふさわしい主体性・自立性に基づく地域

（2）施策体系

各部局の達成目標を踏まえ、所管する全ての施策を記載しています。

2. 各部施策推進体系表（様式 2）

当該施策が、総合計画及び地域重点プロジェクトに位置づけられる場合は、そのコード番号と「主な取組」等を記載しています。

また、各部が作成している特定分野別計画に位置づけられる場合は、該当する計画名を記載しています。

※「知事公約実行計画コード」については、新たな知事公約に掲げられた政策の具体的な進め方や手順などを盛り込んだ「新・北海道ビジョン推進方針」の策定作業中であるため現時点では空欄としています。

[「総合計画体系コード」](#)

[「ほっかいどう未来づくり戦略コード」](#)

[「地域重点プロジェクトコード」](#)

3. 各部業務執行計画（様式 3）

道における政策評価制度は、「計画(P)－実施(D)－評価(C)－改善行動(A)」という PDCA サイクルに基づく行財政運営システムのもとに、フルコストによる評価を行い、評価結果を予算及び組織編成など道政の各分野に反映させるとともに、政策決定や事業執行にかかわる情報を広く道民に提供することとしております。

業務執行計画は、各施策ごとに、年度当初の計画（Plan）を明らかにする目的で、作成するものです。

記載項目	記載内容
基本情報	
施策名 施策コード	「(様式1)1 各部施策推進方針 (2)施策体系」に対応した施策名及び施策コードを記載しています。
計画等の位置付け	「(様式2)2 各部施策推進体系表」に示した各計画等の位置づけの有無について、該当箇所を明示しています。
前年度に二次政策評価意見を付与	前年度に二次政策評価意見を付与したかどうかについて、明示しています。意見内容については、「2 前年度意見への対応(1)前年度「改善意見」」欄で記載しています。
所属部署名 作成責任者名 照会先グループ 内線 関係課名	担当部署・問合せ先等を記載しています。
1 業務目標及び今年度の取組	
(1)業務目標	当該施策分野において目指すべき具体的な姿を記載しています。
(2)今年度の取組	今年度の予算や組織改編等への反映状況を踏まえ、新たな取組や組織体制の変更内容を記載するとともに、主な取組の内容について、簡潔に記載しています。
2 前年度意見への対応	
(1)前年度「改善意見」	前年度の施策評価において、二次政策評価意見を付されている場合は、改善意見の具体的内容を記載するとともに、意見の区分について明示しています。
(2)改善意見への対応	改善意見への対応状況について、第2回定例会補正予算成立時点における具体的な改善内容を記載しています。
3 成果指標の設定	
(1)定量的指標の設定	業務目標の達成状況を把握できる数値データによる成果を示す指標を記載しています。 指標名、単位、今年度の目標値、中長期的な目標値及び目標年度、基準となる数値及び年度、同じ目標を掲げる関連計画、関連する主な取組を記載しています。
(2)定性的指標の設定	数値目標としては表現できない定性的な指標の設定の考え方について、定性的指標の内容、客観的な分析の考え方、関連する主な取組を記載しています。